

科目名	医療心理臨床学	
担当者	大島 英世 / OHSHIMA, Eisei	
科目情報	心理臨床<医療臨床> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	本講義では、医療領域における臨床心理士の役割と心理療法の技法である臨床動作法について体験的に学びます。実際に実技体験をすることを通して、心理臨床家の態度やクライアントとの関わり方について学びます。
	到達目標	1. 医療領域における心理療法や臨床心理士のあり方を理解することができる。 2. 臨床動作法の理論や援助法、心理的な効果について理解することができる。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 心理療法について (3) 医療における臨床心理士の役割 (4) 臨床動作法を学ぶ 姿勢をみる1 (5) 臨床動作法を学ぶ 姿勢をみる2 (6) 臨床動作法を学ぶ 姿勢をみる3 (7) 臨床動作法を学ぶ ひとりでの体験1 (8) 臨床動作法を学ぶ ひとりでの体験2 (9) 臨床動作法を学ぶ 援助体験1 (10) 臨床動作法を学ぶ 援助体験2 (11) 臨床動作法を学ぶ 援助体験3 (12) いろいろな課題 体験1 (13) いろいろな課題 体験2 (14) いろいろな課題 体験3 (15) 総まとめ・成長を振り返る	
自学自習	事前学習	・日頃からからだの調子について関心をもっておくこと ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業の復習、課題学習をすること
使用教材・参考文献	【教】授業中にプリントを配布、資料提示します 【参】鶴 光代著『臨床動作法への招待』金剛出版 2007年 成瀬悟策著 ブルーバックス 『姿勢のふしぎ』講談社 1998年 その他、適宜紹介する。	
成績評価方法と基準	【基準】医療領域における臨床心理士の役割や臨床動作法の立場における理論や援助について理解した者を合格とする。 【方法】受講態度：40%、試験：60%	
備考	定員40名。からだを動かします。軽い運動ができるような服装で受講することが望ましい。	